プレスリリース

ブラックロック・ジャパン株式会社

日本株 ETF のラインアップを拡充
「i シェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ」全 20 本を
東京証券取引所に上場予定

2026 年 11 月 16 日（東京）- ブラックロック・ジャパン株式会社（本社東京、代表取締役社長 橋本 幸子）は本日、「i シェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ」全 20 本の新規上場が、東京証券取引所により承認されたことをお知らせいたします。各 ETF は 2026 年 12 月 10 日および 2026 年 12 月 17 日に順次上場予定です。

今回上場予定の 20 本の ETF は、単一の資産運用会社による ETF の同時上場承認本数として、東京証券取引所において過去最多 [1] となります。2026 年における当社の東京証券取引所への ETF 新規上場本数は合計 29 本となる予定で、1 社による年間上場本数としても過去最多となる見込みです [1]。

＜2026 年 12 月 10 日上場予定（10 本）＞

銘柄コード	商品名	信託報酬（税込）
690A	i シェアーズ 日本株 半導体メーカー トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
691A	i シェアーズ 日本株 半導体製造装置 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
692A	i シェアーズ 日本株 電子部品・精密機器 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
696A	i シェアーズ 日本株 産業機械・重工 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
697A	i シェアーズ 日本株 電気設備 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
701A	i シェアーズ 日本株 都市銀行 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
702A	i シェアーズ 日本株 地方銀行 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
703A	i シェアーズ 日本株 保険会社 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
704A	i シェアーズ 日本株 商社 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
709A	i シェアーズ 日本株 エネルギー トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）

＜2026 年 12 月 17 日上場予定（10 本）＞

銘柄コード	商品名	信託報酬（税込）
693A	i シェアーズ 日本株 通信サービス トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
694A	i シェアーズ 日本株 ゲーム・エンタメ トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
695A	i シェアーズ 日本株 家電 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
698A	i シェアーズ 日本株 自動車・部品 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
699A	i シェアーズ 日本株 化学 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）

[1] 出所：東京証券取引所、「ETF データベース」2026 年 11 月 16 日時点。

700A	iシェアーズ　日本株 金属・鉱業 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
705A	iシェアーズ　日本株 食品・日用品 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
706A	iシェアーズ　日本株 医療機器・サービス トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
707A	iシェアーズ　日本株 医薬品 トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）
708A	iシェアーズ　日本株 電力・ガス トップ 10 ETF （MSCI）	年 0.352%（税抜 年 0.320%）

ブラックロック・ジャパン株式会社 代表取締役社長 橋本 幸子は次のように述べています。「ブラックロックは、『国の成長を、みんなのものに。』というメッセージのもと、iシェアーズ ETF を通じて、多様な投資の選択肢を提供してきました。今回の 20 本の新規上場を通じて、日本経済を支えるさまざまな業種へのアクセスを広げ、投資家の皆様の資産形成をサポートしてまいります。」

「iシェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ」は、日本の株式市場を構成する 20 の業種[2]に着目した ETF シリーズです。本シリーズは、東京証券取引所に上場する ETF として、株式と同様に取引時間中に売買でき、1 本の ETF を通じて、各業種を代表する 10 銘柄に投資することができます。また、各 ETF の上場時の想定購入金額は約 2,000 円[3]で、個別株式を複数購入する場合と比べて、少額から複数銘柄に分散して投資できることも特徴です。NISA 成長投資枠の対象でもあり、日本株投資の新たな選択肢としてご活用いただけます。

ブラックロック・ジャパン株式会社 株式インデックス運用部長 古川 直人は、今回の ETF 上場について、「本シリーズは、景気動向に左右されやすい景気敏感セクターから、景気変動の影響を比較的受けにくいディフェンシブセクターまで、幅広い業種を対象としています。投資家の皆様には、ご自身の投資ニーズや市場環境に応じて投資対象を選択していただき、より柔軟なポートフォリオ構築にご活用いただけると考えています」と述べています。

「iシェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ」の連動対象となる 20 指数の構成銘柄の時価総額は、合計で MSCI Japan IMI™指数の時価総額の約 70%に相当します[4]。各 ETF は MSCI Inc.が開発した指数[5]に連動し、

---

[2] 本シリーズ 20 本の連動対象指数は MSCI と S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが開発した産業分類 GICS®をベースとしており、各連動対象指数の選定ルールに基づき時価総額順上位 10 社を選定します。

[3] 日経平均株価の構成銘柄の上位 10 社の最低購入金額の平均は 100 万円以上。ETF の最低購入金額は設定日（2026 年 12 月 9 日および 2026 年 12 月 16 日）の基準価額に基づく予定額です。上場後の市場価格は変動するため、実際の購入金額は約 2,000 円を上回る、または下回る場合があります。ブルームバーグのデータをもとにブラックロック調べ、2026 年 11 月 2 日時点。設定日の基準価額は承認日 2026 年 11 月 16 日時点に公表された額。

[4] 「iシェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ」の連動対象指数 20 指数の構成銘柄の合計は、MSCI Japan IMI 指数の時価総額約 70%に相当します。出所：MSCI、2026 年 9 月末時点。

[5] 「iシェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ」の連動対象指数は、MSCI ACWI®指数などの代表的な指数で知られる、世界的な指数プロバイダーである MSCI Inc.が開発した指数です。出所：MSCI。

2026 年 12 月 10 日上場予定の 10 銘柄の連動対象指数：

MSCI ジャパン IMI 半導体 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 半導体素材・装置 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 電子装置・機器・部品 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 産業コングロマリット・機械 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 電気設備 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 都市銀行 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 地方銀行 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 保険 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 商社・流通業 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI エネルギー セレクトトップ 10 指数。

国際的な産業分類基準に基づき選定された各業種の時価総額上位 10 社に投資します[6]。

東京証券取引所 代表取締役社長 横山 隆介氏は次のように述べています。「このたび、ブラックロック・ジャパンの『i シェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ』の新規上場が承認されたことを大変うれしく思います。日本の株式市場の多様な業種を対象とする 20 本の ETF は、投資家の皆様に新たな機会を提供するものです。本シリーズの上場が、日本の ETF 市場のさらなる発展につながることを期待しています。」

本シリーズの上場により、ブラックロックの i シェアーズ ETF 東証上場シリーズは全 77 銘柄となる予定です。ブラックロックは、国内外の株式・債券・リートなどのコア資産に投資する商品から、より高いリターンを追求する戦略的な商品やインカムを重視した商品まで、幅広いラインアップを展開しています。今後も投資家の皆様が日本の取引時間帯において、国内外の様々な資産に投資できる機会を引き続きご提供してまいります。皆様のポートフォリオ構築の選択肢としてご活用いただければ幸いです。「i シェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ」の詳細につきましてはこちらをご参照ください。

ブラックロックについて
ブラックロックのパーパスは、より多くの方々が豊かな生活を送ることができるよう、サポートすることです。お客様の資金を預かり運用するフィデューシャリーとして、また金融テクノロジーにおけるリーダー[7]として、投資をより身近で利用しやすいものにすることで、より多くの方々の生涯にわたる資産形成をサポートしています。ブラックロックに関する追加情報は、こちらをご覧ください。www.blackrock.com/corporate

i シェアーズ ETF について
i シェアーズ ETF は、投資家の皆様の多様化するニーズに応えるため、幅広い市場への投資機会をご提供しています。25 年以上の歴史と経験のもと、1,800 本を超える ETF ラインアップをグローバルに展開し、その運用資産残高は 2026 年 9 月末時点で約 6.4 兆米ドル（約 1,006 兆円）[8]にのぼります。高い専門性を備えたブラックロックのポートフォリオ運用チームおよびリスク管理チームのもと運用される i シェアーズ ETF は、金融業界の発展を牽引[9]し続けています。

i シェアーズ ETF 東証上場シリーズについて
ブラックロックの国内上場 ETF シリーズである「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」は、国内外の株式や債券、リートを投資対象とする 77 本の ETF をご用意しています。また、債券 ETF のシリーズである「i シェアーズ 東証上場債券 ETF シリーズ」は、

2026 年 12 月 17 日上場予定の 10 銘柄の連動対象指数：
MSCI ジャパン IMI 電気通信サービス セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI メディア・エンターテインメント セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 民生用電子機器 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 自動車・自動車部品 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 化学 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 金属・鉱業 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 生活必需品 セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI ヘルスケア機器・サービス セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス セレクトトップ 10 指数、MSCI ジャパン IMI 公益事業 セレクトトップ 10 指数。

[6] 「i シェアーズ 日本株 業種別 ETF シリーズ」の連動対象指数は、MSCI と S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが開発した国際的な産業分類基準（GICS®）に基づく産業分類を採用しています。各 ETF は集中投資を行うため、一部銘柄への比重が高まることによるリスクも内包しています。詳細は目論見書をご確認ください。出所：MSCI。

[7] 出所：Institute of Business & Finance「The Largest U.S. Investment Management Firms by AUM」（2026 年 2 月）。運用資産残高に基づく。

[8] 出所：ブラックロック、2026 年 9 月末時点。1 ドル=157.135 円換算。

[9] 出所：ブルームバーグのデータをもとにブラックロック調べ。資産残高および銘柄数に基づく。2026 年 10 月末時点。

先進国や新興国国債、投資適格社債やハイイールド社債、政府系不動産担保証券などを投資対象とする ETF 全 29 本を揃えており、国内最多 [10]の債券 ETF ラインアップをご提供しています。さらに「i シェアーズ ETF 海外上場シリーズ」を組み合わせることで、より幅広いセクターや市場へアクセスでき、精緻なエクスポージャーの獲得が可能になります。「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」の一覧はこちらをご参照ください。

本資料に関するご留意事項

本資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、投資勧誘を目的として作成したものではございません。本資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）につきましては、販売会社にご請求ください。

ブラックロック・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 375 号
加入協会 / 一般社団法人 資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
ホームページ www.blackrock.com/jp/
〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 3 号 丸の内トラストタワー本館 電話：03-6703-4100（代表）

[10] 出所：東京証券取引所、「ETF データベース」2026 年 11 月 16 日時点。